



笑顔あふれる  
育ちのひろば  
令和4(2022)年9月1日  
社会福祉法人 見真会  
明光保育園

初秋を迎えて朝夕は少し涼しくなりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。  
秋の小さな音連れ(おとすれ)を太陽の日差し、そよぐ風、草木の色づき、食材の変化などに子どもたちが気づき、感じ、楽しんでいくことをとおして、個性豊かな一人ひとりの成長を支援していきます。

保護者の方々には、6月の新型コロナのクラスター発生、7月のRSウイルスによる夏風邪の流行など、お子さんの健康へのご不安やご療養へのご負担をおかけしたところですが、現時点は感染防止の徹底などから小康状態を維持することができています。この間の保護者の方々のご理解とご協力に厚くお礼を申し上げます。

新型コロナでは、濃厚接触から7日目で感染した事例も発生しています。ご負担をおかけしますが安全で安心な集団生活を継続するため、感染で10日、濃厚接触で7日の自宅療養、待機や発熱等による登園自粛を引き続きお願いいたします。

白組では8月26日(金)新型コロナを乗り越えて、全員参加でデイキャンプを実施しました。

子どもたちは、自ら考え行動することで、大きな達成感が自信に、仲間と協働することで固い絆で結ばれたものと思います。

これから10月の運動会、12月の生活発表会など行事が続きます。「子どもたち一人ひとりを主体として、日々の活動や成長を表現する場」として一日、一日の保育を大切に取組んでいきます。



### 敬老の日

9月19日(月)は、「敬老の日」です。多年にわたって社会に貢献してこられた方々を敬愛し「長寿を祝う日」と定められました。また、15日～21日は「老人週間」です。  
敬老の日には新型コロナの感染防止に配慮して、おじいちゃんやおばあちゃんに感謝の気持ちを伝えてくださいね。



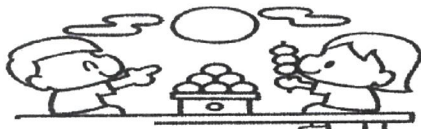
### ☆延長保育の利用料金の限度額について☆

1か月当たりの臨時利用の利用料金に上限を設けます。  
上限額：月単位利用の利用料金(8月利用分から適用)

### お月見について

十五夜は「中秋の名月」とも呼ばれ、秋の真ん中にお団子やすすきを飾り、満月のお月さまを鑑賞する行事です。

今年は、9月10日(土)が中秋の名月。お子さんと一緒に夜空を見上げて、丸いお月さまを眺めてみてはいかがでしょうか。  
9月9日(金)には、お月見会を行います。白組では、月見団子作りに挑戦します。



### 平和の集いを開催しました

幼児組では、8月5日(金)に平和の集いを開催しました。一人ひとりが大切な存在であること、相手を思いやり仲良くすることを学びました。今年は、初めての取組として、白組が平和な世界の実現に向けて、平和宣言をみんなで考えて発表しました。

続いて、白、青組は海田町戦没者原爆死没者慰霊塔を訪れ、多くの人々が戦争で亡くなったことを知り、心を込めた折り鶴を捧げて、戦争を起こさないこと、みんなと仲良くすることを誓い、平和な世界を願いました。

### - 平和宣言 -

たくさん ごはんをたべて げんきにすごし、  
おともだちと なかよく あそびます。



### 運動会予告!

日時：10月8日(土)  
場所：一貫田公園  
対象：白組、青組、黄組

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	1 防災の日 避難訓練(地震) 語学支援	2	3
4	5	6	7	8 白露 歯科検診 語学支援	9 お月見会 誕生日会 白組クッキング	10 中秋の名月
11	12	13 体操のひろば 白・桃組	14	15 語学支援	16 体操のひろば 青・黄組	17
18	19 敬老の日 休日保育	20 運動会 予行演習 (予定)	21 20日は、 保護者負担金 納入協力期限	22 語学支援	23 秋分の日 休日保育	24
25	26 身体測定週間	27	28	29 語学支援	30	

9月の園だより担当 保育士：細川、奥崎  
栄養士：酒井 編集：事務長 白木

電話 (082) 823-0366

アドレス info@kenshin-meikou.jp



## 担任からのクラス紹介！

### 【ひよこ組 0歳児 7人】担任:森戸

園児が6人に増えました。園生活にも慣れて、ミルクをよく飲み、おもちゃで遊んだり、ふれあいの中で笑顔があふれています。9月には7人に増えて、もっとにぎやかになります。夏は、屋上で沐浴やシャワーで水に親しみ、楽しみながら汗を流したり、室内ではすべり台や遊具を使って登る、下りる、這う、歩く等の全身を使った遊びにも取り組みました。秋には、屋上で外の遊びを増やして、しっかり体を動かすことで個々の体力を高め、病気に強い体を作っていきます。子どもの思いを優しく受け止め、応えることで信頼と安心感を育み、色々な物を見たり、触れたり、音楽に親しむなど、五感を刺激しながら、豊かな園生活となるよう支援します。

### 【白組 5歳児 19人】担任:本岡

水遊びではルールを守りながら全身で夏を楽しんでいます。デイキャンプは、子どもたちが主体となって4チームに分かれ自分たちで話し合いながら企画したり工夫して準備を進めました。初めは「自分がやる！」など自分一人の思いだけで行動することもありました。しかし、チームの仲間と一緒に取り組む大切さや楽しさ、喜びに気付いて譲り合ったり、助け合ったりと協調性が生まれ、団結力が強くなりました。ハロースや八百屋、肉屋さんへの買い物では、自分たちで商品を探したり、代金を支払ったりしました。誰もが役割を果たして、貴重な思い出がたくさんできたと思います。この主体性と協調性、団結力を活かして、運動会や生活発表会などに向けて、一人ひとりの成長を高めていきます。運動会では、跳び箱、鉄棒、縄跳びなど目標を立て、諦めずに取り組む力や挑戦する意欲が育まれるよう支援します。

## ★8分野の専門性を活かしたチーム保育を推進★

### ③運動機能支援担当:蒲生 幼児主任

運動機能の向上を目指して、体操のひろばでの活動を発展させて跳び箱、縄跳び、鉄棒に取り組んでいます。白組では各自が目標を立て、少しずつ達成に向けて練習を重ねています。青組、黄組は、運動の基礎となるジャンプや身体の使い方などに重点を置いています。活動の成果を運動会で自信を持って発表できるように支援していきます。

### ⑦園芸栽培支援担当:米田園長

みんなで育てたピーマン、トマト、ズッキーニを収穫し、給食で食べて収穫の喜びを体感しました。白組が大切に育てた小さなメロンも切ってみるとオレンジ色でメロンの香がして、少し食べてみるとメロンのような味がしました。植物に興味を持ち、育てる大変さを知り、収穫し食べる喜びをみんなで感じることができるよう冬から春に向けた土づくり、野菜づくりを始めます。また、春には玄関を花いっぱい飾れるよう花の種や球根を植えていきます。

### 【赤組 1歳児 16人】担任:金井、副担任:倉留

夏風邪の広まりで発熱や下痢、嘔吐などの症状があった子どもたちも元気になって笑顔で過ごせるようになりました。風船や積木遊びから色に興味を持ち始めています。「あか!」「あお!」と色を伝えたり、「これ何色?」と聞いたり、色とおした子ども同士の話も増えています。初めは涙が出ていた水遊びも、今はすっかり慣れて、バケツなどで水をすくっては自分の頭や体にかけてたり、友だちとかけ合ったりして、楽しく遊んでいます。水遊びの終わりを知らせると「まだ遊びたい〜!」と泣く子もいます。暑さが残る中、休息、水分補給をとり、体調に気を付けながら身の回りことから自分でできることを増やしていきます。子どもたちの思いを受けとめながら、屋外での遊びをとおして小さな秋を感じることができるよう支援していきます。

### 【黄組 3歳児 19人】担任:島崎

誰もが水遊びが大好きになりました。色水遊びでは複数の絵具を乾かしておいて、これを水の入ったペットボトルに入れて、一生懸命振って、どんな色が出てくるかをみんなで想像して楽しみました。絵具を溶かしたペットボトルの色水を混ぜながら「黄色と赤を混ぜたらオレンジになったよ!」など色が混ざりあって別の色になることを大発見しました。朝顔の花から色水ができることも経験しました。色水を集めてのジュース屋さんごっこなど、水遊びも広がっています。9月には、だるまさんが転んだなど簡単なルールでみんなで遊べる集団遊びを増やし、みんなで楽しみながらクラスの一員として喜びを共有できるよう支援していきます。また、運動会に向けて「跳び」"投げる"など様々な動きを体験したり、好きな音楽に合わせて踊ったり、歌やリズムを表現することを楽しめるように支援していきます。

### ①知識能力(知育)支援担当:原田 園長代理

白組は、お金への理解を高めるため、デイキャンプでの買い物をとおして、お金や物の単位、計算・支払、お店の人とのやり取りやお礼の仕方を学びました。青組、黄組は、これからの文字や数字の学びに向けて、ワークブックなどを使って様々な線で絵を描きながら想像力を広げていっています。

### ②創作・造形支援担当:奥崎 主任

色や形に興味を持ち、自在に作ったり表現する喜びを感じることができるよう取り組んでいます。白組はデイキャンプの名札作り、青組は自分でイメージしたおぼけを描き、黄組は水遊びの中で色水遊びを楽しみました。様々な色や素材を使いながら創作や造形の活動を進めています。

### ⑧言語支援担当:石崎 乳児主任

多くの言葉を正しく知り、理解し、興味や関心が湧き創造力が育まれるよう、絵本を使った読み聞かせを進めています。白組は、デイキャンプに合わせて、お店で買い物をするときの店員さんから言われる言葉や商品が分からない時はどう聞くのかなど、実際のやり取りををみんなで練習しました。

### 【桃組 2歳児 17人】担任:今田

水遊びで魚釣りをしたり、バケツで子ども同士で水をかけ合ったりしながら水に親しみ全身で喜びを表現しています。難しいことも「どうやるん?」と聞きながら頑張るなど、なんでも自分でしろうとする意欲がモリモリと湧いています。友だちが登園すると「〇〇ちゃん遊ぼうよ!」と声をかけたり、一人遊びから友だち同士で遊ぶことを楽しんでいます。友だちとのトラブルも増えてきているので、園児の仲立ちをとおして、お互いの気持ちを言葉にして伝え、相手の気持ちに気づき、思いやりの心が育まれるよう支援しています。屋外での遊びや散歩をとおして体力づくりを進めます。また、日差しや風、木々や草花から季節の変化を感じたり、交通ルールも少しずつ身に付くよう支援していきます。

### 【青組 4歳児 18人】担任:細川

夏の思い出を「〇〇に行ったよ。〇〇もあってすごかったんよ!」「海に行って泳いだよ」など自分の言葉で伝え合っています。この中で自分と違う休みの過ごし方などに気付き、自分と他人の区別や違いが少しずつ分かるようになりました。水遊びをとおして水着に着替える際も脱いだ服をそのまま机の上に置いていたものが、服の畳み方を覚えると、自分で服を畳んで片付けるなど、自分の身の回りのことが自分でできるようになってきています。体操のひろばや職員による運動支援で鉄棒や跳び箱に挑戦しています。初めは、みんな怖がっていましたが、挑戦を積み重ねていく中で成功の「コツ」をつかみつつあります。挑戦する気持ちと成功した喜びを大切に何事も諦めずに最後まで取り組めるよう応援していきます。また、運動会や生活発表会に向けて、みんなで取り組む楽しさや力を合わせて作り上げていく達成感を感じられるよう支援していきます。

### ⑤音楽表現担当:相原 リーダー

音に興味を持ち、色々な楽器にふれて親しむことを進めています。白組は、ピアノとバチを使ってのリズム表現を頑張っています。青組は音階を体で表現しながらのドレミの歌を、黄組は森のくまさんの輪唱に挑戦しています。音への興味から音符や楽譜にも関心を持ち始めていることから、クラスに合わせて遊びながらリズムや音階を覚えられるよう支援していきます。日ごろの取組を運動会や発表会などの場で表現できればと思っています。

### ⑥食育・健康支援担当:酒井、佐々木栄養士 今田 もも組担任

食材への興味を深め、調理や食べる楽しさを知ることができるよう、白組ではデイキャンプに向けて、自分たちでメニューを夏野菜カレーと決めて、必要な食材を買い、調理して、おなか一杯食べました。健康では、新型コロナウイルスやRSウイルスの感染症の拡大を受け、園内の消毒を徹底し、子どもたちには、手洗いうがいの指導を行ってきました。引き続き、手洗いうがいの大切さ、正しい方法について指導していきます。